

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO-GREEN

東京グリーン

CHARTERED 1973

2023.02

< 2023.02 >

BULLETIN

2022年7月～2023年6月



国際会長 ウルリック・ラウリドセン 主題「輝かそう、あなたの光を」(デンマーク)
同スローガン「良いコミュニケーションは、全ての協力関係の基礎である」
アジア太平洋地域会長 シェン・チ・ミン 「新しい時代と共にエレガントに変化を」(台湾)
東日本区理事 佐藤重良「未来に向けて今すぐ行動しよう」(甲府 21)
関東東部部長 工藤大丈「新規技術(テクノロジー)を縦横に駆使し、効率を重んじる。
すべては、プレミアムな価値と体験を産むために」(東京ベイサイド)
クラブ会長 樋口順英「安全・愉快・安心」(東京グリーン)

会長 樋口 順英
副会長 青木 方枝
書記 樋口 順英
会計 柿沼 敬喜
監事 柿沼 敬喜
監査 西澤 紘一
担当主事 木村 卓司

2月 断食(タイムオブファスト)

「イエスはバプテスマを受けた後、宣教奉仕で神様のご意志を行なう備えをするために、40日間断食しました」(ルカによる福音書 4章 1～2節)
ただ真剣に自己内省するとき断食をするものです。他人に見せつけたり、自己の高潔さに酔うことなどが無いように。

2023年02月例会

巻頭言 TOFと断食

西澤 紘一

日時:2023年02月15日(水) 18:30～20:30
場所:東京 YMCA 東陽町コミュニティーセンター、および Zoom

受付:青木 君、進行:樋口 君
開会点鐘 樋口会長
ワイズソング・ワイズの信条 全員
聖句・お祈り 古平君
ゲスト・ビジター紹介 樋口会長
審議・報告
・50周年記念例会の準備
・神田川催行準備、その他
YMCA 情報 木村君
Happy Birthday
(4名:柿沼・西本(晃)、西本(東)各メン、高谷メネット)
閉会点鐘 樋口会長

古代イスラエルのユダヤ教信仰の基本は、『施し』、『祈り』、『断食』だった。この3つの原則は、誰にも気づかれずに黙って行うことが由とされた。そして現在のキリスト教へも引き継がれている。

断食については宗教改革の結果、プロテスタントではあまり強く求められることはないようだ。しかしイエスが伝道を始める前に荒野で40日40夜、断食をして世の誘惑に打ち勝った事が聖書に記されており、決して断食が軽んじられている訳ではない。

私たちが誘惑に対峙した時、断食によって自己のエゴを克服した経験を持つことがある。断食は人に見せるものでもなく、自己満足することでもない。ましてや自分の体を責める自己虐待でもない。まさに明鏡止水の心境で淡々とするものである。

また断食とは、何か特別な理由、あるいは特定の霊的な目的のために食べ物をとらないことだとも教えられている。

ワイズメンズクラブの TOF 運動の原点は、まさにここにある。いずれのクラブも、例会時での食事を抜いて、その分を国際協会への献金として捧げる。これなら、施しと断食を同時に実現できる。つまり TOF が、主イエスの原則、生き方に倣うことになる。今日は、TOF の例会である。食事をしたつもりで、その分を献金としてささげる。特にその献金がウクライナの人たちのために使われれば、まさに『霊的な目的』が満たされ私たちの善意が彼らに届くに違いない。

【例会出席率】 在籍:14名 1月出席率9/12 75%

出席:1月 ハイブリッド例会
(東京 YMCA 東陽町センター)
(メン9名、メネット0名) 計 9名

【ニコニコ】 ¥9,000

◆2023年1月 第一例会 報告

2023年1月第一例会は、1月18日(水) 17:00～19:00 ハイブリッド会議を行いました。(東陽町センターと Zoom 併用)

▼出席は、リアルでは青木、柿沼、西澤、根本、木村、樋口各メン、Zoom では高谷、古平、佐野各メンでした。
▼ゲストに元三井金属鉱業(株)代表取締役副社長須永達夫様、およびビジターとして、リアルで藤井(江東)、春日井(東京)、吉田(西)各メン、Zoom では高津(むかで)、久保田(八王子)各メンにご参加いただきました。合計15名でした。



【写真】Happy Birthday の記念撮影、

左から、須永様(ゲストスピーカー)、春日井メン(東京クラブ)、根本メン、樋口メン、木村メン

▼当日のゲストスピーカーに、須永達夫様をお招きし、「金のよもやま話」と題しお伺いしました。周到なレジュメを用意され、日本における金にまつわる歴史、金鉱山、建造物等のお話を大変興味深くお伺いしました。まだまだ聞きたいことが多くありましたが時間の制約が残念でした。初めて聞く話も多々ありいい勉強になりました。

▼今回は当クラブ初のハイブリッドのため、Zoom 入場された方に配慮し、食事を後回しにして議事を進めました。

まず、司会進行の西澤メンによる聖句とお祈りからはじまりました。ワイズソング、ワイズの信条と続き、YMCA 報告ののち、当日の卓話をはじめました。その後、新年例会恒例の日本酒により乾杯し、仕出し弁当に舌鼓をうちました。さいごにクラブ審議事項を経て閉会点鐘といたしました。

▼Zoom 参加の方々からは、音声が聞こえにくかったとのご意見が複数寄せられました。話すときは口をマイクにもっと近づけなければなりませんね。

クラブ審議事項

① 次年度クラブ役員の選任について、
下記候補者につき本会で承認いただきましたので、関東東部に連絡します。

会 長:樋口 順英

副会長:青木 方枝

書 記:西澤 紘一

会 計:柿沼 敬喜

(3月4日(土)～5(日)):次期会長研修会予定)

② 2023年神田川船の会の日程案について、
目黒メンから下記につき提案あり、あらためて2月8日(水)2月第二例会にて審議します。
(1) 第87回:6月3日(土)乃至6月10日(土)
(2) 第88回:10月28日(土)乃至11月4日(土)

クラブ報告事項

① 全国リーダー研修会報告会&交流会開催につき、
木村主事から提案あり、後日詳細連絡いただくことになりました。

日時:2月17日(金) 18:00～20:30

場所:東京YMCA東陽町コミュニティーセンタ

② 設立50周年記念例会準備の件、下記につき各メンバーにご連絡しました。(柿沼メン)

(1)当日の役割分担

(2)懸案事項の整理とスケジュール

③ 東日本区ワイズメネット国内プロジェクトへの献金
従来通り「YMCA 施設へ絵本を贈る運動」に献金いたしました。

④ 半年報報告(22-23年度後期)会員数14名(前年度15名)退会1名にて報告しました。

⑤ 2月4日～5日東西日本区交流会(於:神戸):1名(樋口)参加申し込みしました。

⑥ リアル例会は、できるだけ18:30開催にしていきたいと思います。(樋口 記)

お知らせ

クラブ年会費の振込み口座は下記でお願いいたします。

京葉銀行こてはし台支店(普通)3856346

カキヌマ ケイキ名義

◆2023年2月 第二例会 報告

2023年2月8日(水)15:00~17:30 Zoom
出席者:青木、柿沼、古平、佐野、西澤、目黒、樋口
(7名) 各メン

クラブ役員会協議事項

- 1) 2月15日(水)2月第一例会の確認(TOF)
 - ① 場所;東陽町センターおよび Zoom
 - ② 時間;18:30~20:30
 - ③ 聖句お祈り:古平メン、司会進行:樋口メン、
 - ④ 主な議題:50周年記念例会、神田川船の会
 - ⑤ お弁当なし、
- 2) YMCA 全国リーダー研修会報告会&交流会
2月17日(金) 18:00~20:30
出席予定:樋口、青木、
- 3) 設立50周年記念例会準備状況(柿沼メン)
 - ① 当日の役割分担案の説明
 - ② プログラムの時間割の説明
- 4) 第86回神田川船の会(22年11月5日開催)の決算報告(柿沼メン)
- 5) 6月2日(金)田園調布学園様の課外船上学習決定
- 6) 今年の「神田川船の会」開催日について
 - (1) 第87回: 6月初旬を予定し検討中
 - (2) 第88回:10月下旬~11月初旬を検討中

報告事項

- 1) 2月4日~5日東西交流会参加報告
- 2) 3月4~5日東日本区次期会長、部役員ワークショップ(研修会)が YMCA 同盟東山荘にて開催予定
- 3) 機関紙東京 YMCA2023年1,2月合併号ワイズコーナーに、東京グリーンの紹介が掲載
- 4) 3月10日~12日ワイズ国際協会(YMI)100周年祝賀会が台北で開催
- 5) 4月13日(木)チャリティーゴルフ大会
- 6) 6月3日~4日東日本区大会(甲府)
- 7) 11月26日(日)熱海クラブ創立60周年記念例会
(樋口 記)



お知らせ

ことし、第87回「神田川船の会」は
6月初旬に開催の予定です
日程決定次第あらためてお知らせいたします



◆第3回東西日本区交流会出席報告

日時:2023年2月4日(土)~5日(日)
場所:ANAクラウンプラザホテル神戸
参加者:約430名、(グリーンから樋口メン参加)

- 開会点鐘、ワイズソング、
- 祝辞:YMCA 同盟田口総主事、アジア太平洋地域シエン会長)
- 東西両理事の挨拶
- 報告、アピール
 - ◇ 25年の歩み(10分スクリーン紹介)
 - ◇ YMI100周年記念/アジア太平洋地域事業報告(利根川恵子次期会長、大野勉直前会長ほか)
 - ◇ 「ラオスにYMCAを!」を期し、ホテル学校創設アピール(京都パレス・大野嘉宏ラオス名誉領事)
- 翌5日(日)は分科会、DBC 締結式等を行い閉会
- 感想: お客様目線のホスピタリティ、現場主義のマネジメントは勉強になりました。



【写真】DBC 京都パレス大野メンと熱海栗本メン、両重鎮に挟まれ、ビビる樋口メン(懇親会にて)

◆設立50周年記念例会準備状況

2月3日(金)PM KKR ホテル東京を訪問しました。
出席者は、青木、柿沼、木村、樋口各メン。

会場レイアウト、PC、マイク等の電子機器の操作環境確認、ミニコンサートの準備などにつき、ホテル側マネージャーを交え打合せを行いました。(柿沼 記)



【写真】KKR ホテルの会場にて

VIVA CLASSICAL

TOF前夜、デュッセルドルフのカーニバル
シューマンの「ライン」



ロベルト・シューマン作曲(1810~1856)

交響曲 第3番変ホ長調「ライン」作品 97(1850)

指揮:オットー・クレンペラー (1885-1973)

ニュー・フィルハーモニア管弦楽団(1969 録音)

ライン川下りの名所を綴った交響曲第3番「ライン」は、シューマン40才のとき、生涯で最も幸せな日々を送ったデュッセルドルフで作曲されました。

元気で陽気な曲であると同時に、美しい抒情「うたごころ」を合わせもちます。又とところどころホルンが難しい節回しを奏して大活躍します。まるで川風になびくシューマンの鼻歌のようです。

ドイツの「父なる川」ライン川は全長 1,233km、うち 698kmがドイツ国内を流れます。(隅田川23.5km)

- 第1楽章:難所ローレイ(ライン川にある 130m 位の岩山)を行く川下りの生き生きとした旅情。
- 第2楽章:コブレンツからボンまで、素朴な舞曲風のメロディーをバックに、鼻歌が聞こえてくるよう。
- 第3楽章:ボンからケルンへ、平地を流れるライン川にクラリネットの音色がなんとやさしい。
- 第4楽章:ケルン大聖堂で見た大司教の就任式の印象です。荘厳な雰囲気、邪念がなくなります。
- 第5楽章:ききどころ、デュッセルドルフのカーニバルの楽しい様子。ドイツ三大カーニバルの一つで、イースター(23年は4月9日)の46日前の「Fastenzeit (=Time of Fast 断食期間)」まで1週間続きます。

●推奨 CD はドイツの巨匠クレンペラー晩年のゆったりと流れる大河のような演奏です。彼は戦後ロンドンに住み EMI 専属のフィルハーモニア管弦楽団を指揮し、数多くの名盤を残しました。(樋口 記)

YMCA コーナー

1. 12月初旬から呼びかけていました「東京YMCAクリスマス募金」は1月20日現在、177の個人・団体から合計2,341,000円が寄せられました。

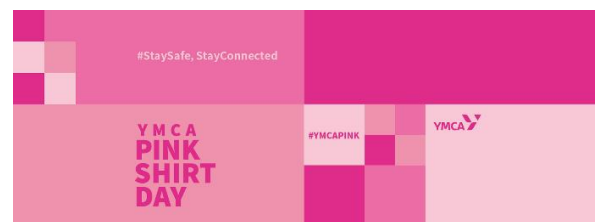
国際協力募金、ウクライナ募金、障がい児プログラム支援、フレンドシップファンドのために用います。

2. 2023年度より品川区北品川(御殿山トラストタワー内)に「東京YMCAウエルネスガーデン品川御殿山」を新規オープンし、主に幼児から高校生を対象とした水泳クラスを開設します。

またプレオープン企画として春休み中に短期水泳講習会を実施予定。1月25日から受付を開始する他、開設に向けた諸準備を進めています。

3. 今後の主な行事日程

- 「ピンクシャツデー」(いじめのない世界を目指すキャンペーン) 2月22日



- 【参加者募集】第32回チャリティーゴルフ大会



日時:4月13日 会場:PGM 総成ゴルフクラブ

- 「東日本大震災 記念講演会」3月11日開催
会場:東陽町コミュニティーセンター&オンライン
3月11日(土)13:30~15:00
【講師】木島 上(きしま たかし)氏
- 東京大空襲「江東区震災慰霊碑写真展」
3月2日~3月11日
会場:東陽町コミュニティーセンター

(木村 記)